

一期一絵・・・

SILKLAND

gallery news & communication

No.122

ギャラリー選集

Jan2019

<http://www.silkland.co.jp>



《クリシー通りの夜》F20

パリの詩情を描く 田中 善明 展

2019年1月13日(日)～26日(土) ※ 最終日は午後5時閉廊

作家来場日：1/13(日),17(木),19(土),23(水),26(土) ※ 午後1時～5時

ごあいさつ

パリの街路樹やカフェが立ち並ぶ広場の一角で、お馴染みの赤いジャケットを着た初老のバンドマン達が奏でる音色が陽気な歌声とともに聴こえてくるような光景には、人生を謳歌する喜びと、時には哀愁を垣間見せる情感も漂う。当画廊7回目の紹介となる今展では、2020年のカレンダー採用作品の新作原画も初紹介いたします。ぜひこの機会にご高覧下さいませようご案内申し上げます。

2019年1月

シルクランド画廊



《パンテオン》F20



《シャンソニエ》F10

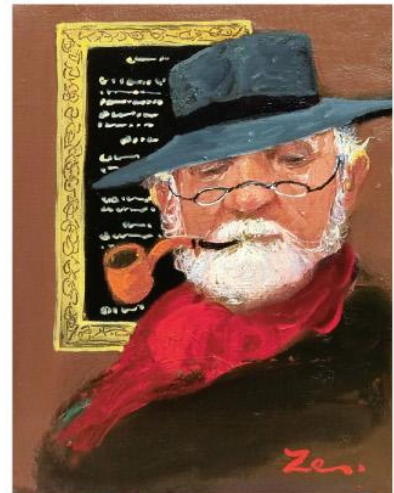


《春のリュクサンブール公園》F10

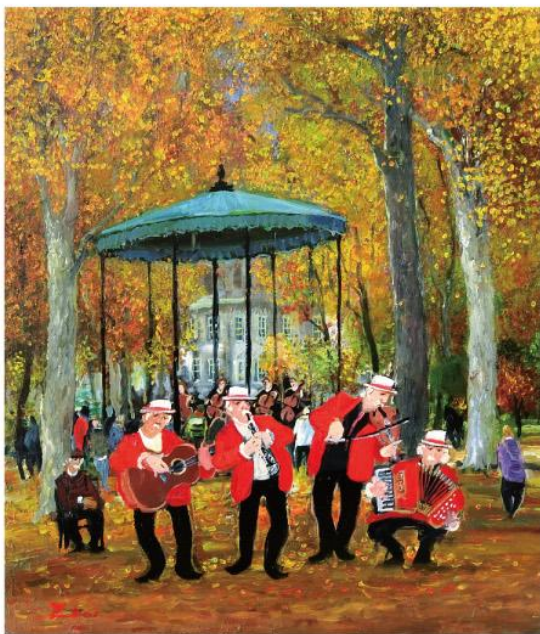
田中 善明 作品号単価：6万円



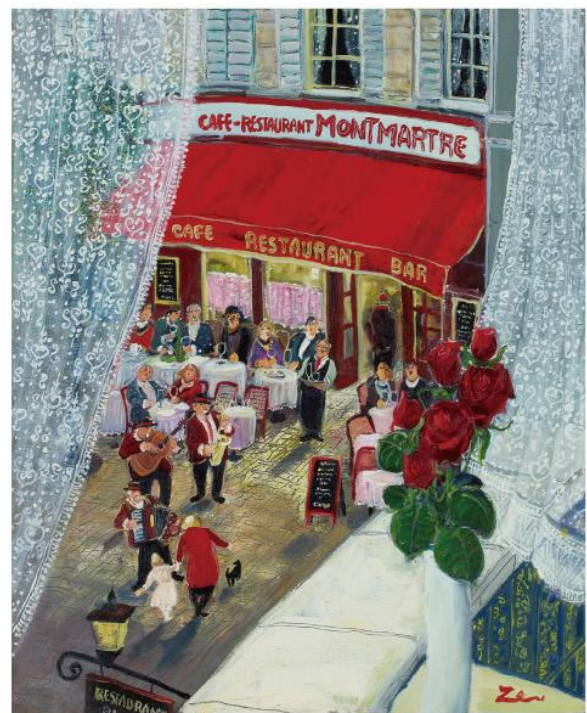
《リュクサンブール公園》P15



《パイプの男》SM



《Autumn Leaves》F10



《祝祭日》F15

Information
展覧会情報



孫 家胤《住日の朝》P8

1/27 - 2/9
常設展

シルクランド画廊の精鋭作家の作品を紹介いたします。



前田 麻里《春愁》M10

2/10 - 23
前田 麻里展

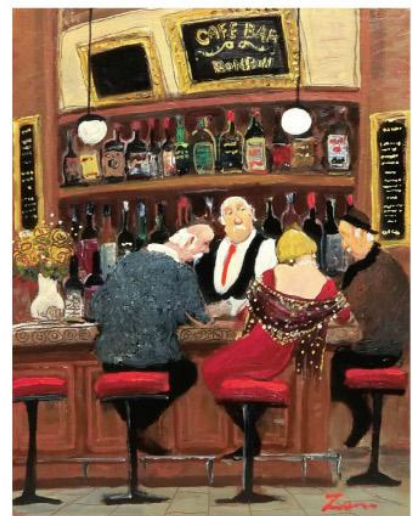
花と夢と愛をテーマに、まるでおとぎ話のような世界を独自の技法で描いた当画廊2回目の作品展。



《夜、花火のセーヌ》30.3×70.2cm



《新年の雪》P8



《ショットバー》F4

メッセージ

La bohème la bohème ça voulait dire on est heureux...

ある日ペンキ塗りの歌声が聞こえて来た。ちょうどモンマルトルに近いアパートマンで生活していた時に。曲名は知らなかったが、そのメロディーが心の中にストーンと入り込んでしまった。今自分はパリにいる、今自分はキャンバスに向かって絵を描いている……、まさに青春真ただ中で！

まるで自分の気持ちを代弁してくれている様な曲に思えた。後にシャルル・アズナブールが歌う“ラ・ボエーム”だと知った。日本語訳を読んだ時、画家になる夢を抱いた青年の若き日の青春と挫折を歌った曲だと分かった。

あれから歳月は流れ、自分は今も描き続けている。何と幸せな事か！その頃の思い出のパリの情景や、一日の終わりにカフェで一杯飲み、歌い、語り、人生を謳歌している人々を今描いている。

毎日まいにち、自分も彼等の様に、飲んで、時には歌って、人生をより楽しく生きて行こうと思う。“ラ・ボエーム”の歌の中の青年の分までも。

2019年1月

Zenmei 田中善明



田中善明 略歴
Zenmei Tanaka

1946年 横浜に生まれる / 1972年 神奈川美術展出品、独立美術展出品 / 1973年 横浜新人展招待出品 / 1975・78・80年 スペイン・フランス游学 / 1976年 独立美術協会会友 / 1983年より全国各地にて個展開催 2011・12・13・15・17・18年 シルクランド画廊 個展 / 現在無所属

シルクランド画廊 開廊時間:11:00→19:30(土・日・祝日は18:30まで)

〒104-0061 東京都中央区銀座6-5-11 第15丸源ビル1階

Tel 03-5568-4356 Fax 03-5568-4357

http://www.silkland.co.jp e-mail gallery@silkland.co.jp

アクセス ■ 地下鉄丸の内線、銀座線、日比谷線「銀座駅」B7,C2出口 徒歩2分 ■ JR「新橋駅」銀座出口 徒歩6分

